

旅にまつわる 絵とセトリ

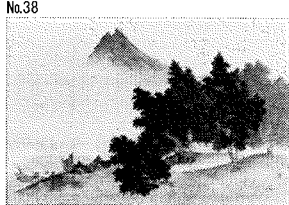
— 敦川広域から筑波山麓まで —

茨城県近代美術館

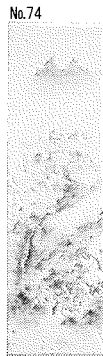


② 筑波山 (つくば市)

"地質標本館" 日本の地質をはじめ、最新の地球科学が展示されています。日本列島の精密な地形模型によるプロジェクトマップもご覧いただけます。



横山大観「紫山返照」茨城県近代美術館



小川手銭「二神乃御山詣」茨城県近代美術館



「筑波山」

絶景の空中散歩！
ケーブルカーとロープウェイで山頂へ。関東平野が一望できます。
筑波山麓で栽培される「福来みかん」はみかんの栽培北限地！

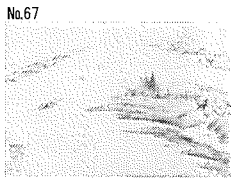
幸運のハート

滝の2段目中央あたりに水量の変化によってハートの形が現れる。発見できたらラッキー♡きっと素敵なことが！



五古城文哉「袋田の滝」茨城県近代美術館

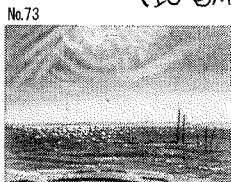
④ 霞ヶ浦 (土浦市・行方市・潮来市など)



小川手銭「霞ヶ浦」茨城県近代美術館



前田寛治「霞ヶ浦風景」茨城県近代美術館



小堀 進「朝陽(霞ヶ浦)」茨城県近代美術館

「土浦全国花火競技大会」
大正14(1925)年、神龍寺(土浦市大町)の住職が私財を投じて霞ヶ浦湖畔に開花大会を開催したことが始まり。
当花火大会は「花火の都」土浦を代表する大会とされ、花火大会の開催期間中は、土浦市全域が花火の都として賑わいます。
打ち上げの色とりどりの花火が、湖を照らし、人々を魅了します。

霞ヶ浦、日本の湖沼では2番目に大きく、(琵琶湖に次ぎ)周囲長は日本一。

霞ヶ浦周辺は日本のれんこん産地、山間部の水田の数は中央1個、まわりの8~9個あります。

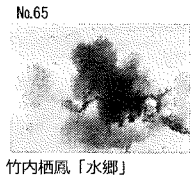
「嫁入り舟」

昭和30年代まで行われていた花嫁が舟に乗って嫁ぐ様子を再現。潮来あやめ園のあやめまつりのイベントとして人気。

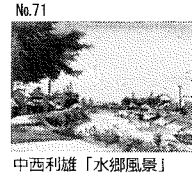
⑤ 水郷地域 (潮来市ほか)



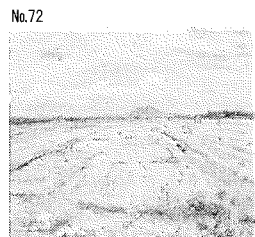
栗原 信「潮来」茨城県近代美術館



竹内栖鳳「水郷」茨城県近代美術館



中西利雄「水郷風景」茨城県近代美術館



中沢弘光「水郷より筑波遠望」茨城県近代美術館

⑤ 水郷からみる筑波山

「鹿島神宮」

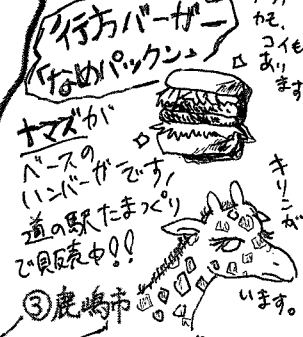
防人(さきもり)と呼ばれる戦士たちも、戦いの前や遠い土地へ行くとき、鹿島神宮で神様に無事を祈ったとされています。今でも新しいことを始めるときや旅行に出るときなど、新しい門出を「鹿島立ち」と言って無事と成功を願う人気のスポットです。

③ 鹿島神宮 (鹿嶋市)

② 筑波山 (つくば市)



横山大観「鹿島神宮(右)・筑波山(左)」茨城県近代美術館



「霞ヶ浦」は「うさぎとみかん」の舞台です。



小杉未醒「潮来」茨城県近代美術館



小杉未醒「水郷」東京国立近代美術館